

2021年4月2日

各位

会社名 福井コンピュータホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 林 治克
(コード番号：9790 東証第一部)

東北大学において、インフラ情報マネジメントプログラム共同研究部門を開設

当社連結子会社である福井コンピュータ株式会社(本社：福井県坂井市、代表取締役社長：杉田 直)では、東北大学大学院工学研究科インフラ・マネジメント研究センターと株式会社インフラ・ストラクチャーズ(本社：宮城県仙台市、代表取締役：早坂 洋平)と共に、「インフラ情報マネジメントプログラム共同研究部門」(以下、本共同研究部門)を、東北大学大学院工学研究科に開設致しました。

■ ポイント

- 産学連携体制のもと、先端技術を地方自治体のインフラ維持管理業務に導入し、新しいインフラメンテナンスサイクルシステム(インフラの維持管理業務の点検・診断・設計・施工・記録等のサイクルを一元化したシステム)を構築します。
- 地方自治体が抱える厳しい課題を解決し、国土強靱化へ繋げることを目指します。

■ 概要

- 地方自治体においては、技術者不足、建設予算の減少などの問題から、老朽化したインフラの適切な管理が困難になりつつあります。このような中、内閣府の規制改革推進会議では、令和2年7月に、インフラメンテナンスにおける新技術の導入やデータの利活用を推進するよう答申があり、この内容が閣議決定されました。
- 本共同研究部門では、福井コンピュータの3次元化技術とインフラ・ストラクチャーズのドローン点検技術やAI診断技術等を、インフラ・マネジメント研究センターが構築した「東北インフラ・マネジメント・プラットフォーム」を活用して、地方自治体のインフラ維持管理業務へ導入します。
- 地方自治体における技術者不足を先端技術でカバーし、インフラメンテナンスサイクルシステムを効率よく確実に回していくことで、将来的には国土強靱化へ繋がることを期待しています。

詳細につきましては、添付資料をご覧ください。

以上